

令和5年12月

つなぐ鍋山安らぎの里づくり実証事業（農村RMO）につきましては、令和5年12月11日時点で、108名（戸）の皆様に入会をいただきました。

このたび、入会のご案内を行いました後の主な活動内容についてお知らせします。

本事業にかかる実証につきましては、今後も皆様に都度ご案内しますので、関心がございましたら是非ご参加いただければと思います。

9月20日

つなぐ鍋山安らぎの里づくり事業説明会

躍動鍋山支部長様および自治会長様に、事業の目的や内容を説明し、実証への加入申込についてご案内しました。



10月10日

農村RMO県内実施地区等情報交換会



県内で本事業に取り組まれている7組織が県庁に集い、それぞれの将来ビジョンや取り組み状況について、意見交換を行いました。

【鍋山以外の参加組織】

- ①出雲市佐田町、②大田市久利・大屋地区、③邑南町出羽地区、④浜田市和田地区、⑤大田市池田地区、⑥浜田市今福地区

10月19日

産直商品づくり研修会



出雲市のマックスバリュへ野菜等を出荷されている鍋山の生産者のみなさん15名と、斐川町のグリーンセンター、出雲市のラピタ本店、マックスバリュ今市店の産直コーナーを視察しました。また、出雲市民会館にて、『売れる商品づくり』の研修を行いました。

10月22日

『みとやっこまつり』での野菜等販売



アスパルで開催された『みとやっこまつり』で、鍋山地区のとれたて野菜などを出店し、来場された皆様より好評をいただき午前中に完売しました。

11月9日

農村RMO推進フォーラム

岡山県真庭市で『農村RMO・中四国地区推進フォーラム』が開催され、参加19組織がそれぞれの事例紹介を行いました。躍動鍋山はオンライン（参加団体の半数はオンライン）で参加しました。

11月16日

イノシシ対策研修会

イノシシによる農用地や農作物の被害が年々増えており、島根県の鳥獣害対策専門指導員2名の方から、イノシシの習性や被害対策にかかる研修会を開催しました。

その後、鍋山地区2カ所（希望のあった殿河内、根波）を現地視察していただき、メッシュや電柵の設置方法や注意点などのアドバイスを受けました。

鳥獣害対策は、鍋山地区全体の課題ですので、今後も他地区での研修開催や、イノシシ以外の鳥獣対策の実証に取り組みたいと思います。



11月21日~22日

産直商品づくり研修会

マックスバリュへの産直出荷生産者の方9名と、徳島県で開催された『奥出雲産直振興大会』に参加し、地元の産直市の視察や、他地区の生産者の方と、産直出荷にかかる意見交換を行いました。



11月26日

クロモジ研修会



休耕田、畑や林地を活用した特産品づくりの実証として、クロモジ植栽の研修会を開催しました。クロモジの特徴や栽培および加工・販売方法などの説明を受け、参加されたみなさんからは、『早速植栽をしたい』とのご意見がありました。

11月28日～30日 ラジコン草刈機の実証

草刈作業の労力低減を考慮した、ラジコン草刈機の実証を、鍋山地区3か所（後根波、里坊、加食田郷）で行いました。草刈機は、水土里ネットしまねから借り、斜面（最大45°）や平地などで、ラジコンの操作性や草刈機の機能性などを確認しました。（イノシシによる多少の荒地もOK!）実証には20名のみなさんが参加され、実際にラジコンを操作していただき、結構好評でした。



12月6日～7日

竹粉碎機の実証



農地等への竹林侵入対策や、チップ化した竹を活用した農用地の土壌改良への対応として、竹チップ機による実証を鍋山地区2か所（里坊、殿河内）で行いました。竹チップ機の借入先の方から、操作や使用上の注意点の説明を受け、実際に竹をチップ化してみました。実証には26名の方が参加され、みなさんより『この機械は是非ほしい』とのご意見がありました。引き続き、他地区でも同様の実証を行うとともに、チップ化した竹の土壌改良の効果なども検証していきたいと思えます。

本事業は、令和5年5月8日から正式にスタートし、前記以外に以下の活動にも取り組みました。

【主な内容】

- ・事業事務所の整備 (旧鍋山幼稚園舎)
- ・マックスバリュへの地元農産物の集出荷 (365日運送)
- ・野菜等保存用冷蔵庫の導入
- ・草刈機、チェーンソーなどの作業用具の導入
- ・葉草 (どくだみ、まこも、はす) などの集荷と加工所への出荷支援

